

「オレバスがくれた元気」

その日、僕は、ある資格試験を受け、思った以上に出来がわるかったため、落ち込んで雨の街を歩いていました。

通りで信号待ちをしていた私の前を、オレンジ色のバスがゆっくり通りかかりました。(しぶきがかからないように徐行してくれたようでした。) 愛媛 FC というサッカーチームがあり、みかん星人みたいなのがマスコット (もちろん今では愛するオ〜レくんですが) なのはなんとなく知っていましたが、そのオ〜レくんが勢いよくサッカーボールを蹴っているイラストが大きく描かれていました。そのイラストに気をひかれバスを見送ったところ、バスの後ろ面にはあのヨダレ (もちろん今では果汁と知っていますが) を飛ばしたオ〜レくんの不敵な表情がどアップ!! 思わず吹いてしまいしばらく見送っていました。そして脇をもう一台のオレンジバスが通り抜け、今度はかわいい女の子がウィンクしている表情のどアップ! 思わずにやけてしまいました。

自宅にもどった私は、パソコン検索で、このバスが愛媛 FC のためにつくられたオレバス 1 代目、2 代目であることを知りました。検索でいろいろな写真を見て、こんな楽しさを振りまいて街中を走っていることに感動すら覚えました。ふと気がつくとも試験がうまくいかなかったことをすっかり忘れていました。なぜか試験に失敗したことがとても小さなことに思えました。あのバスを考えた人たちのアイデアと実行力を考えると、資格だけとればなんとかやっているといていたのが間違っているように感じ、もっと他にできることがあるような気がしました。

それから愛媛 FC についても研究し、昨年からはスタジアムで何回も応援しています。スタジアムには少し早目に着いて、あのバスが選手達を運んでくるのを待つようにしています。スタジアムで友達もたくさんできましたが、バスがきっかけでファンになった人にはまだ会ったことがありません。その後まだ、本当にやりたいことを見つけられていませんが、今度は試合で頑張る愛媛 FC に元気をもらいながら、自分も頑張っていればそのうちなすべきことを見つけられそうな気がしています。

松山市 23 歳 男性